



今号の「湖畔の村のメチャくん1」からの言葉

「小さな川うららは流れ流れて流れて、大きな海うららになろうって考へてるかしら？」

アンちゃんがつぶやきました。

「どうかな。川は川あることに満足して、ただただ流れているだけじゃないかな。だってこんなに楽しそうにきらきら輝いてるんだもの。何かになろうとして流れていると、こんな風には僕たちを楽しませられないんじやないかなあ。」

「そうね。うん、きっとそうね。」

だんごくんの言葉に
アンちゃんは満足そうにうなずきました。

第二章 第四話 アンちゃんとだんごくん



絵本deえがお出版局

2022年2月14日 絵本deえがおだより Vol.03 発行

811-4321 福岡県遠賀郡遠賀町虫生津1525-5

メール * info@metchabooks.org

ウェブサイト * <https://metchabooks.org>



メチャくん絵本はamazon・BASEで販売中！

全額・又は収益の全額が、新作絵本の印刷代・活動費に充てられます。



シュウタスさんの 心のデザイン学

第二回 音の強弱、高低、音色と心の関係

境 修一郎

絵本deえがお 創設者・代表

生活空間に溢れる音の波は私たちの心と身体にどのような作用をしているのでしょうか。不快になることも心地よく感じる場合もあります。私たちの臓器は固有の周波数を持っていますから外部からの共振する音で心や体調を整える効果も期待できそうです。「ソルフェジオ周波数」(検索すると周波数効果の例がいくつも見つかります。)

さて、ここからワークです。

楽器を持っている方は単音や和音など適当に音を出してみましょう。輪ゴムをお菓子の箱などに止めて弾いてみてもいいでしょう。音の持つ強弱、高低、音色という要素が一つになって感性に作用しているようですが、心地よく感じたり不快になる音色の区別を感性はどうのように判断しているのでしょうか。場所や時間でも感じ方は変わりますよね。木々の揺れる音、小鳥のさえずり、せせらぎの音などには誰もが癒されると思うのですが、蘇る記憶に左右されることも。録音された音響や音楽にも効果を求めるから自分の癒される音を見つけて心身の平和に役立ててくださいね。

リラックスのための心のデザイン学／絵本deえがおMuseum／
絵本deえがおLakeside Village／Shuichiro's Art and Design／
境修一郎／動物たち植物たち

2022年2月14日 発行

絵本 de えがお だより

Metcha Books for Your Smile

Vol.03



＊ 絵本deえがお出版局



ご来場いただきました みなさま
ありがとうございました！

絵本全作品
の展示



絵本の原画
58点展示



入り口正面に
大きなパネル！

絵本「はじめまして」に
登場する大きな切り株の家
ニロくんのカーテンも
芦屋町の職員さんたちの
手作りです！



2021年、福岡県芦屋町教育委員会 主催で開催されました
「さかいみる メチャくん 絵本の世界展」
途中で休館になることもありましたが、期間延長されて
7/31～10/17まで開催されました。絵本の原画と印刷
された絵本の色のちがい、絵本が完成するまでの
メイキングなどを楽しんでいただけたようです。

